

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		地域においてGH恵の里を知っていただく事と認知症の人の理解をしていただく取り組みを行っているが継続的な取り組みが必要	GH恵の里を知っていただく事と認知症の人の理解をしていただく。	茶話会を3ヶ月に1度計画し実施しているが、より気軽に立ち寄っていただけ、またボランティア活動などに参加していただけるように、チラシ等を地域に配布し呼びかける。	3ヶ月
2		認知症の進行、高齢化に伴い、より個々の心身状態、機能低下など把握が重要になっている。	QOLの資質向上	車椅子のご利用者は外出機会が殆んど無く、全員での施設外に出かける機会を年間計画の中でプランとして組み込む。	6ヶ月
3			センター方式を活用しており、引き続き課題共有・実践に繋げる。	一人ずつセンター方式シートを活用して、全職員で取り組み、まとめあげ検討しケアプランを作成していく。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。